

人とインタラクションの未来

日時

2021年1月13日 (水)

9:30~16:30 (9:15開場)

開催方法

オンライン開催 (Zoom Webinar)

参加登録

<https://form.jst.go.jp/enquetes/interaction>

(参加無料)



本研究成果報告会では、JSTさきがけ事業で進めてきた、多様な状況でのインタラクションの進展に資する人間の能力を拡張するための新技術、人間と環境が高度に調和する技術、インタラクション理解の更なる深化技術、等に向けた最新の研究成果をご紹介します

開会挨拶

9:30

研究総括 暦本 純一 (東京大学/ (株) ソニーコンピュータサイエンス研究所)

セッション1

9:45~11:15

天野 薫 (情報通信研究機構)

脳状態を考慮した低負荷かつ効率的な情報提示デバイスの開発

伊藤 勇太 (東京工業大学)

視覚拡張に向けた高度な知覚情報提示を行う映像重畳技術基盤の構築

上瀧 剛 (熊本大学)

物理媒体利用ディスプレイの符号化に関する基盤技術の開発

休憩 11:15~11:35

セッション2

11:35~12:35

杉浦 裕太 (慶應義塾大学)

セルフリハビリテーションを促進するシステム基盤構築

竹井 邦晴 (大阪府立大学)

連続的・多種健康・環境データ解析に向けたデバイスプラットフォームの創出

休憩 12:35~13:35

セッション3

13:35~15:05

鳴海 拓志 (東京大学)

Ghost Engineering: 身体知覚の変容を通じた認知拡張基盤の構築

橋本 悠希 (筑波大学)

間接的な足底触覚提示技術による足底インタラクションの拡張

牧野 泰才 (東京大学)

人の挙動観察に基づく対象情報の推定と身体動作予測

休憩 15:05~15:25

セッション4

15:25~16:25

山川 雄司 (東京大学)

高速センシング・ロボットによる実時間インタラクションの創成

吉村 奈津江 (東京工業大学)

脳波を用いたセルフケアサポートシステム

総評

16:25~16:30

研究総括 暦本 純一